

形成外科



■山下 理絵 形成外科・美容外科部長
日本形成外科学会専門医,
日本美容医療協会認定専門医,
日本美容医療協会美容レーザー認定医,
日本レーザー医学会指導医・専門医,
日本熱傷学会専門医, 日本抗加齢医学会専門医,
日本形成外科学会皮膚腫瘍外科指導専門医,
Medical skin care specialist Director Doctor,
医学博士

■酒井 規
日本形成外科学会専門医,
日本抗加齢医学会専門医

■松尾 由紀
日本形成外科学会専門医,
日本抗加齢医学会専門医,
Medical skin care specialist Doctor

■近藤 謙司
日本形成外科学会専門医,
日本抗加齢医学会専門医,
Medical skin care specialist Doctor

■遠山 哲彦

■白壁 聖亜

2013年の形成外科・美容外科の出来事

6月：湘南鎌倉形成外科・病診連携の会（第1回SKPC）
開催

1988年11月に鎌倉市山崎に開院，2010年9月に鎌倉市岡本に移転，私が湘南鎌倉に来て19年が経過しましたが，2013年6月18日火曜日に初めて病診連携会を行いました．症例検討や講演のあと，軽くお食事をして親交を深めました．いつでも、患者さんを送っていただけるような病院でありたいです．



形成外科病診連携会

6月30日：日本抗加齢医学会の市民公開講座で
トークショー

日経ヘルスの協賛で，市民公開講座とトークショーをしました．約1,000人の聴講があり，「美容医学とアンチエイジング」の講演をしました．いくつかになっても，若く見られ，綺麗で，そして元気に暮らしたいですね．また，司会の南美希子さん（元アナウンサー），Story表紙モデルの富岡佳子さんとのトークショーでは，綺麗を保つ生活習慣などの話題で盛り上がりました．



講演



トークショー

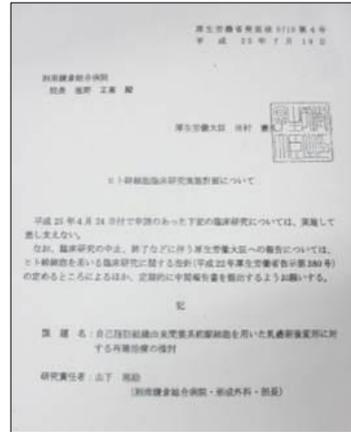


講演後、みんなで

7月19日ヒト幹指針が通り、8月21日記者会見

2012年、2013年の大きな仕事です。報告書は書類媒体だけでも10センチの厚さ。脂肪幹細胞は、IPSと違い、現在は自己抽出の細胞を使用しています。その違いのディスカッション、さらに乳房再建への新たな治療に有用であることを強調してきました。20年前にしていた培養皮膚の仕事では、なかなか国の承諾が取れず、最後は「何かあったら誰が責任取りますか？」で、医師も当時一緒に仕事をしていた企業も先に進めず、泣く泣く撤退。医療で起ったことは医師が責任を取るのですが、日本国は技術があるのに責任問題の医療(例えば移植や新薬)になると、国と一緒に歩んでくれません。幹細胞に関しては、臨床現場で有用性や安全性をさらに報告していく必要があります。安倍政権・アベノミクスの3本の矢の3本目である、日本再興戦略(3つのアクションプラン)の2つめ戦略市場創造プランに再生医療研究を加速させる規制・制度改革があります。薬事法等の改正案が審議され、再生医療等製品の条件・期限付き

での早期承認制度の創設により、幹細胞による乳房再建が早期に保険収載される可能性が高いと厚労省では考えられているようです。



ヒト幹指針許可の書類



記者会見



新聞記事

9月：日本オンコプラステック学会

乳腺外科と形成外科の学会、第1回が福岡で開催、乳腺外科の田中久美子先生が着任し、これからの乳癌の手術は整容性を考慮した治療に変わってくることでしょう。湘南鎌倉総合病院も再建のためのティッ

シュエキスパンダー、インプラントの手術の専門施設として認定されました。



乳腺外科, 形成外科, 病棟外来を含めたカンファレンス



学会場で

10月：学会シーズン、臨床も発表も休みなし

会長招宴で日野原先生とご一緒しました。腰は少し曲がっていますが、お元気で、乾杯の挨拶をされましたが、「カンパイ」ではなく「GOGOGO」というかけ声でした。学会では再生医療のシンポジウムでヒト幹指針などの講演をしました。



日野原先生とご一緒に



再生医療のシンポジウム

レーザー鎌倉－東京ライブを初めて行いました。循環器は毎年行っていますが、形成外科では初めてのことで、湘南鎌倉のレーザー室と講堂、そして東京丸の内のKITTEの会議場とのライブレーザーサージェリー。

ライブサージェリー後は都内に向かい、終了後の懇親会に参加しました。Dr.obaggiも来日して久しぶりに会いました。



ライブサージェリー後スタッフと



ライブ後、東京会場へ

鎌倉で開催されたフット学会では、前夜の会長招宴、そして発表に座長に参加しました。



前夜の会長招宴



Dr.Trevicchiと



シンポジウム



特別講演 資生堂 福原氏

11月：第8回美容抗加齢医学会

私が会長を務めているJ3Aの8回目を開催、今年も無事終了しました。昨年から続いてDr.Trevitcによるfiller, ヒアルロン酸のハンズオンも行き、充実した内容でした。また、特別講演は資生堂の福原会長にお願いしました。



学会を終えてスタッフ一同

形成外科での治療

形成外科で扱っている疾患は病院ごとに違います。湘鎌形成では、形成外科で行われている医療のほとんどに対応できる体制を取っています。現在、形成外科で行っている医療を一部紹介させていただきます。

1) 創傷外科

◆急性の傷

切り傷、すり傷などのケガ、熱傷（軽傷から重傷）、顔面骨骨折、顔面軟部組織外傷、手足の外傷、指の骨折、腱断裂、切断指などの治療

◆慢性の傷

肥厚性瘢痕、傷痕、ケロイド、褥瘡、難治性潰瘍、虚血肢、糖尿病性潰瘍、壊死などの治療を行っています。傷はただくっつけばよいと考えるのは昔、行う治療によって治療経過および残存する傷痕に関係します。形成外科医は傷を

綺麗きれいに早く治すスペシャリストです。



1歳熱傷後瘢痕拘縮の手術(ラップ療法の合併症)

2) 腫瘍外科

皮膚腫瘍（粉瘤、脂肪腫、ガングリオン），皮膚悪性腫瘍（手術から化学療法まで），軟部組織腫瘍，悪性腫瘍（肉腫など），耳下腺，顎下腺腫瘍，悪性腫瘍（肉腫など），血管腫，太田母斑などのレーザー治療などの皮膚表面の腫瘍や軟部組織腫瘍の治療を行い，形成外科で行う利点としては，傷をなるべく小さく，そして切除だけでなく，最終的に残る傷をきれいに縫合し，最低限の傷跡にすることを心がけています。近医，皮膚科クリニックからの皮膚がん手術の紹介も多く，皮膚科クリニックとの連携も大切にしています。高齢化社会を迎え，皮膚がんは益々増えていくと思います。患者側に確実な手術を提供していきたいと日々考えています。



基底細胞癌の手術

3) 再建外科

腫瘍外科に含まれますが，乳がんなど切除後の再建，悪性腫瘍の術後の再建，外傷後変形の再建，特に乳がん後に再建は，再生医療の試みである脂肪幹細胞による再建を開始しました。

4) 先天奇形外科

口唇裂，口蓋裂などの口の奇形，埋没耳，副耳などの耳の奇形，眼瞼下垂，内反などの目の奇形，多合指症，裂手などの手や足の奇形，出臍などの腹部の奇形などの治療を行っています。

また，産婦人科・小児科ドクターと連携し，出産後に見た目の異常がある場合，退院する前にアドバイスを行っています。

5) 美容外科

美容外科は主に2つに分かれます。ひとつは重瞼術や隆鼻術などのように，より理想に近づけるもの，もうひとつはフェイスリフトに代表される老化のための治療です。当院では両方の治療を行っています。高齢化社会になり，再近では近医眼科クリニックからの眼瞼下垂や眼瞼のたるみの患者さんの紹介が増えてきています。眼瞼挙筋の機能異常を診察し，保険適応の手術と，たるみの自費診療を分けて診療を行っています。



眼瞼下垂の手術

形成外科・美容外科でのセンター計画

1) アンチエイジングセンター

(クリニック・ラ・プラージュ葉山)

現在、葉山ハートセンター内にあります。アンチエイジングドック、美容皮膚ドックなどを行い、老化度を数値化し、個々の老化に対する治療を提案していきます。皮膚のアンチエイジングの他、頭髪のアンチエイジング、高濃度ビタミンC治療やキレーションなどの点滴治療、男性女性ともに起こる更年期の治療なども行っています。



治療前

ヒアルロン酸注射による治療後

鼻唇溝のしわ、たるみ

2) 再生医療&アンチエイジングセンター

引っ越し後、湘鎌でも再生医療とアンチエイジングを組み合わせた医療を開始しました。昨年の年報にアンチエイジングに筆者が研究していた細胞培養の技術、再生医療分野を組みこんでいくことが構想だと書いたのですが、再生医療の最先端である脂肪細胞由来幹細胞 (stem cell) を用いた治療を開始しました。現在、主に行っているのは、乳癌術後の変形に対する治療です。乳癌手術後の患者さんは、乳房切除による喪失感、手術痕と陥凹部、日常生活の不都合など精神的苦痛を感じている人が多いようです。そういった人の心身のQOL向上が期待される治療に乳房再建があります。従来はインプラントや筋肉皮弁を使用した大きな手術しかありませんでした。今回始めた方法は、特殊な機器 (cellution800) を使用し、自分の脂肪から幹細胞を取り出し、自分の脂肪と混合して乳房に移植する方法です。従来は脂肪のみだと生着は10~40%でしたが、この方法だと70%程度に上がりました。ウエストや太ももの余分な脂肪が変形し

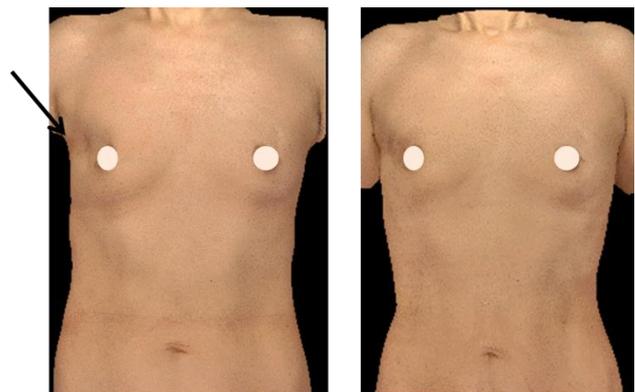
た乳房にいかされるわけですから、痩せて改善される一石二鳥の効果。この新治療は保険治療適応外で、自費診療です。治療に関しては、専門のコンシエルジュが無料で相談を行っています。この方法は乳癌術後だけでなく、豊胸手術やその他の陥凹変形目的にも行っています。



治療前

メディカルコスメレーザー治療

しみの治療



手術前

手術6ヶ月後

乳癌術後の再建: 自己脂肪幹細胞+脂肪移植

3) 皮膚レーザーセンター

子供のあざ治療を中心に、最新のレーザー設備を誇るセンターを維持していきたいと思えます。日本全国から患者さんが集まっています。高価なレーザー機器ですが、必要性を理解していただいています。今後は保険診療面で、国や厚生労働省への働きもしていく必要性を実感しています。



レーザー治療前

7回治療後

太田母斑の治療

4) 創傷治癒熱傷外傷センター

熱傷から褥瘡まで、幅広い創傷疾患の初期治療を行い、その後生じる肥厚性瘢痕やケロイドの治療までを行います。そこには多くのメディカルドクター、そしてコメディカルがかかわっています。創傷治癒は医療の原点です。今後はwound healingもセンター化する構想です。新病院の2階にできていますが、今はまだ稼働していないので、次の年報時にはお知らせできるようにしたいと思います。まず、今まで自分が行ってきた皮膚の細胞(線維芽細胞, 表皮細胞)の培養を行う予定です。

2013年度

湘南鎌倉総合病院 形成外科・美容外科業績

I.論文

①総説

- 1) 山下理絵, 松尾由紀, 近藤謙司, 遠山哲彦. レーザー・皮膚美容治療のコツ 1) メソセラピーの新展開. 形成外科増刊号 2013 : 138-144.
- 2) 山下理絵, 近藤謙司, 松尾由紀, 遠山哲彦. 美容皮膚診療の工夫「～わたしはこうしている～」 I - 4 しわ治療. MB Derma209. 2013, 10:23-29.

②原著

- 1) 山下理絵, 松尾由紀, 近藤謙司, 酒井規. アンチエイジングのための美容医療 ボツリヌストキシンと注射によるコンビネーション治療. 日

美会報2013, 6.

- 2) 近藤謙司, 山下理絵. 脂肪注入術による豊胸術 脂肪幹細胞を加えた脂肪注入術による豊胸手術症例と合併症. PEPARS77 2013, 5 : 59-68.
- 3) 遠山哲彦. 陰圧閉鎖療法 手作りNPWTシステムとV.A.C. ATS治療システムの比較検討. 日形会誌33 2013, 2. : 84-90.

II.学会・シンポジウム

①シンポジウム

- 1) Rie Yamashita M.D., Ph.D., Yuki Matsuo M.D., Kenji Kondo M.D., Tetsuhiko Toyama M.D., Tadashi Sakai M.D. : Melasma Treatment utilizing 1064nm Q-switched Nd YAG Laser. IMCAS, Paris, 2013, 1.
- 2) 山下理絵, 松尾由紀, 近藤謙司, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 酒井規. 肝斑治療 2ndStage Laser toning がベスト. 第56回日本形成外科学会, 新宿, 2013, 4.
- 3) 山下理絵. Blunt Canula (鈍針・カニューラ) による安全なヒアルロン酸注入方法. 日本美容医療協会, 東京, 2013, 5.
- 4) 山下理絵. 皮膚科医が始める美容皮膚科的治療. 第112回日本皮膚科学会, 横浜, 2013, 6.
- 5) 山下理絵, 松尾由紀, 近藤謙司, 酒井規, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 安齋浩子, 細谷陽子, 内藤博美, 尾上綾子, 石川由美. 内科医でもできる抗加齢美容医療 しみ・くすみの治療. 第13回日本抗加齢医学会, 横浜, 2013, 6.
- 6) 山下理絵. 美容医学とアンチエイジング美容皮膚科に必要なテクニックとオプション. 第31回日本美容皮膚科学会, 神戸, 2013, 8.
- 7) 山下理絵. 自家組織を使用したアンチエイジング 第7回見た目のアンチエイジング. 神戸, 2013, 9.

-
- 8) 山下理絵. 3Dカメラ (VECTRA®)を用いた乳房整容性評価と術前シミュレーション. 第1回JOPBS学会. 福岡, 2013, 9.
 - 9) 遠山哲彦, 山下理絵, 松尾由紀, 近藤謙司, 白壁聖亜, 酒井規. 足治療 今, 形成外科では最近のケースからふりかえる. 第10回日本フットケア学会, 鎌倉, 2013, 10.
 - 10) 近藤謙司, 山下理絵, 松尾由紀, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 酒井規. フットケア! 基本の検査をよく知ろう 虚血肢に対する非侵襲的診断方法 OXY-2. 第10回日本フットケア学会, 鎌倉, 2013, 10.
 - 11) 山下理絵. TRI-BEAM™Rich-PTP™ Q-Switched Nd:YAG Laser 次世代のレーザートニングの有用性と可能性. 第36回日本美容外科学会, 東京, 2013, 10.
 - 12) 山下理絵. Aging complex pigmentationの治療. 第36回日本美容外科学会. 東京, 2013, 10.
- ②一般演題
- 1) 近藤謙司, 山下理絵, 松尾由紀, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 酒井規. 虚血肢に対する当院での治療方針および保存的治療方法の検討. 第11回日本フットケア学会&第5回日本下肢救済・足病学会. 横浜, 2013, 2.
 - 2) 近藤謙司, 山下理絵, 松尾由紀, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 酒井規. Laser toning 扁平母斑・炎症後色素沈着の治療. 第56回日本形成外科学会, 新宿, 2013, 4.
 - 3) 松尾由紀, 山下理絵, 近藤謙司, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 酒井規. 新機種Acleara™によるきび治療. 第56回日本形成外科学会, 新宿, 2013, 4.
 - 4) 近藤謙司, 山下理絵, 松尾由紀, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 酒井規. 虚血肢に対する非侵襲的診断方法 SPP・OXY-2. 第56回日本形成外科学会, 新宿, 2013, 4.
 - 5) 遠山哲彦, 山下理絵, 松尾由紀, 近藤謙司, 白壁聖亜, 酒井規. 人工膝関節全置換術 (TKR) 術後感染および皮膚壊死の治療. 神奈川症例検討会, 相模原, 2013, 6.
 - 6) 山下理絵, 近藤謙司, 松尾由紀, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 酒井規. 熱傷に対する保存的治療方法 LEDの検討. 第39回日本熱傷学会. 沖縄, 2013, 6.
 - 7) 近藤謙司, 山下理絵, 松尾由紀, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 酒井規. VAC systemを用いた熱傷治療の工夫. 第39回日本熱傷学会, 沖縄. 2013, 6.
 - 8) 近藤謙司, 山下理絵, 松尾由紀, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 酒井規. 虚血肢に対する非侵襲的診断方法OXY-2 虚血肢治療にOXY-Mappingは有用か? 第5回日本創傷外科学会, 京都, 2013, 7.
 - 9) Rie Yamashita M.D., Ph.D., Yuki Matsuo M.D., Kenji Kondo M.D., Tetsuhiko Toyama M.D., Tadashi Sakai M.D. : Laser toning IMCAS Asia, 2013, 7.
 - 10) 山下理絵, 近藤謙司, 松尾由紀, 遠山哲彦, 田中久美子*) 尾上綾子, 石川由美. 脂肪幹細胞加脂肪移植術 ヒト幹指針を得るためには. 第1回JOPBS学会, 福岡, 2013, 9.
 - 11) 近藤謙司, 山下理絵, 松尾由紀, 遠山哲彦, 田中久美子*), 尾上綾子, 石川由美. 脂肪幹細胞加脂肪移植術 乳房部分切除後の再建. 第1回JOPBS学会, 福岡, 2013, 9.
 - 12) Rie Yamashita M.D., Ph.D., Yuki Matsuo M.D., Kenji Kondo M.D., Tetsuhiko Toyama M.D., Tadashi Sakai M.D. : Brest Reconstruction Autologus Fat Graft included Stem Cell, ESVN, 2013, 9.
 - 13) 近藤謙司, 山下理絵, 松尾由紀, 遠山哲彦, 白

-
- 壁聖亜, 酒井規. 当院でのPRP (Platelet Rich Plasma) を用いた治療の現状. 第36回日本美容外科学会, 東京, 2013, 10.
- 14) 近藤謙司, 山下理絵, 松尾由紀, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 酒井規. Laser toning 扁平母斑・炎症後色素沈着の治療. 第36回日本美容外科学会, 東京, 2013, 10.
- 15) 山下理絵, 松尾由紀, 近藤謙司, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 酒井規. ステンレス製メタルボールを用いたロールオン式アイケア「エラストイダームTMアイセラム」の臨床効果の検討. 第36回日本美容外科学会, 東京, 2013, 10.
- 16) 山下理絵, 松尾由紀, 近藤謙司, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 酒井規. 新機種 Fractional diode の使用経験. 第36回日本美容外科学会, 東京, 2013, 10.
- 17) 松尾由紀, 山下理絵, 近藤謙司, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 酒井規. 当院で行っている進行期別にきび治療. 第36回日本美容外科学会, 東京, 2013, 10.
- 18) 山下理絵, 近藤謙司, 松尾由紀, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 酒井規. ミニブタを用いた脂肪幹細胞加脂肪移植の検討. 第22回日本形成外科学会基礎学術集会, 新潟, 2013, 11.
- 19) 近藤謙司, 山下理絵, 松尾由紀, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 酒井規. 虚血肢に対する非侵襲的診断方法OXY-2. 第22回日本形成外科学会基礎学術集会, 新潟, 2013, 11.
- 20) 岸陽子, 山下理絵, 松尾由紀, 近藤謙司, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 酒井規. 炎症を機に発症した手背部の後天性真皮メラノーサイトシスの1例. 第34回日本レーザー医学会, 東京, 2013, 11.
- 21) 山下理絵, 松尾由紀, 近藤謙司, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 酒井規. 新機種 Fractional diode の使用経験. 第34回日本レーザー医学会, 東京, 2013, 11.
- 22) 松尾由紀, 山下理絵, 近藤謙司, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 酒井規. 新機種 AclearaTM によるにきび治療. 第34回日本レーザー医学会, 東京, 2013, 11.
- 23) 近藤謙司, 山下理絵, 松尾由紀, 遠山哲彦, 白壁聖亜, 酒井規. Laser toning 扁平母斑・炎症後色素沈着の治療. 第34回日本レーザー医学会, 東京, 2013, 11.
- ③招待・教育講演
- 1) 山下理絵. 実践ボトックスビスタ, A型ボツリヌス毒素施術セミナー, 東京, 2013, 2.
- 2) 山下理絵. まだ知られていない肌のアンチエイジング. アンチエイジング医師団の会, 東京, 2013, 3.
- 3) 山下理絵. にきびの治療. 第6回MSCS, 東京, 2013, 5.
- 4) 山下理絵. 美容医学とアンチエイジング. 日本抗加齢医学会指導士認定取得講習会, 東京, 2013, 10.
- 5) 山下理絵. 美容医学とアンチエイジング. 日本抗加齢医学会医医師認定取得講習会2013, 10.
- 6) 山下理絵. MSCS, 東京, 2013, 10.
- 7) 山下理絵. これからの美容医療におけるレーザーの役割. 第11回JSCR学術集会, 京都, 2013, 10.
- 8) 山下理絵. 乳癌術後の再建, アンチエイジング医師団の会, 東京, 2013, 11.
- ④公開講座
- 1) 山下理絵. 内外の若さを保つアンチエイジングメソッド. 日本抗加齢医学学会市民公開講座, 横浜, 2013, 6.